

□特別養護老人ホーム □短期入所センター（介護保険・介護予防） □デイサービスセンター（介護保険・介護予防・元気デイ・筋力向上トレーニング） □訪問介護センター（介護保険・介護予防） □訪問入浴介護センター（介護保険・介護予防・身体障害者等入浴） □居宅介護支援事務所 □在宅介護支援センター（輪島市地域包括支援センター事業） □配食サービス □地域支援事業

■□■ 輪島市長が 100 歳のお祝い ■□■

4月7日に100歳を迎えた山本さんに梶文秋輪島市長が来園され、花束や記念品の贈呈を家族や入居者が見守る中、大食堂で行いました。

『山本やい』さんは大正4年生れ、門前町の生れです。梶市長から花束や記念品を手渡されて、市長のインタビューに「毎日一生懸命生きていたら、知らぬ間に100歳になっていた」と話していました。

また、家族(子供)らも遠方から来園され、やいさんを中心に市長と一緒に記念撮影を行いました。

最後に長男の秀夫さんが「大きな病気のなく、農業を営んできた母は家族の誇りです」と話し、参加者全員でやいさんの100歳万歳を三唱しました。

山本やいさん 100歳おめでとうございます。一日でも健康で、お元気にお過ごし下さい。
(職員一同)



■□■ 春が来ました ■□■

春を呼ぶ曳山祭とお花見に行ってきました。

曳山祭りはあいにくの天候で、車の中から山車を見ることになりましたが、久しぶりの外出を参加者は楽しんでいました。

また、輪島市の一本松公園、のとさくら駅、鳳来山公園などのお花見にも行ってきました。残念ながら車の中からの見学で、外にでて桜をみることはできませんでしたが、あての木園の周辺の桜も満開になっておりますので、天候が良く気温が高い日は施設周辺を散歩したいと思っています。

春ですね。



思 い 出 の ア ル バ ム

地震対応訓練(安全行動確認訓練)
3月20日 シェイクアウト訓練
を行いました。安全行動1-2-3(しゃがむ かくれる じっとする)の確認訓練で、入居者の皆さんも訓練に参加しました。

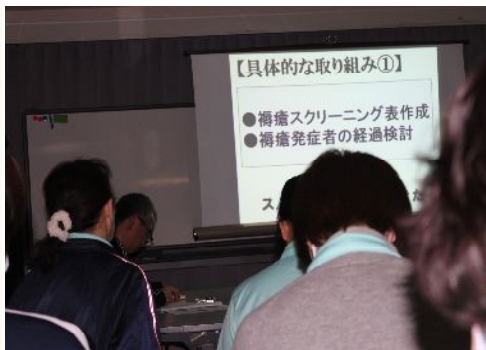


ボランティア

3月19日 民輪会の皆さん
による踊りの披露

華やかな踊りとユーモアある会話で会場を盛り上げて頂き、楽しいひとときを過ごしました。

職場内研修(委員会実践発表)
3月13日 午後5時30分～
会議室にて ①事故対策②苦情
対策③身体拘束虐待防止④褥瘡
⑤感染予防 5つの委員会の平
成26年度の実践について発表
しました。



職場内研修

3月3日にGH管理者高橋美奈子氏と澤田慎一郎氏を招き、アンガーマネジメントについて学びました。自分自身をよく知ることが対人援助に役立つ事を学びました。

辞令交付式

3月31日と4月1日に辞令交付式を行いました。

3月31日は退職者2名に対して行いました。

4月1日は中山理事長より採用職員5名に対して一人ひとりに辞令を交付しました。



退職者との記念写真

3月31日に定年退職者
(1名)退職者(1名)の方を
含めた記念撮影を行いました。

長い間お疲れさまでした。



山本やいさん100歳バンザイ



曾々木かもめ座

4月15日 踊り披露
毎年お越し頂いている曾々木
かもめ座の皆さんです。
入居者の皆さんと一緒に楽し
い時間を過ごしました。



平成 27 年度 事業計画

中期計画

- ①自立支援介護の実践 ②在宅復帰ができる個別サービスの実施
③専門職で構成する他職種協働のサービス提供

事業目標	介護	看護	栄養	歯科衛生士	支援専門員	生活相談員
①総合的に取り組む自立支援介護の実践 □専門職で取り組む自立支援介護 □医療連携を図りながら看取り期支援に取り組む	□食事・水分・排便・運動の4つの基本ケアに取り組み心身機能の向上を目指します □他職種協働で安らかな最期を迎えられるよう取り組みます	□疾病を考慮した上で自立支援に取り組んでいきます □利用者及び家族の意向に沿った看取り期の支援を行います	□他職種と連携し嚥下困難な方に対する食事の工夫に取り組みます	□協力歯科医師と連携を図り、口腔内だけではなく嚥下評価の実施に取り組みます □看取り期における口腔内の清潔保持に努めます	□適切なアセスメントを行い、自立支援を高めるプランに取り組みます	□サービス担当者会議、定例ケース検討会で、他職種間の話し合いを通して自立支援に取り組める体制づくりに取り組みます
②思いやりと笑顔のあるサービス □理念の実現を目指すため和を大切にする協調性のある組織づくり □利用者の権利を守るサービスの提供	□認知症からくる不安や周辺症状の改善に取り組みます □精神的な支援を行います	□エビデンスに基づいた看護の実践のため、スタッフの知識の共有を図ります □他職種との連携を図り、勉強会や実習の計画等の実施に取り組みます	□他職種協働で本人にあった食事の提供に取り組みます	□個々の状態にあった食事形態を見直し口から食べる楽しみを支援します	□カンファレンスや情報伝達を通して、情報共有を図り適切なサービスの維持を図ります	□思いやりや笑顔のある接遇に心掛けます
③医療連携で地域支援 □医療連携で在宅生活の継続を支援 □専門機能で地域貢献	□利用者の健康維持を図ります		□普通食が食べられるように取り組みます □食事に関する健康づくり教室に取り組みます	□専門職としての活動に地域貢献につなげていきます □高齢者を支援するため地域活動に参加します	□医療職と連携を図り、緊急時の適切な対応をとります。 □家族に対し適切な説明を行います	□医療連携の研修に積極的に参加し、看取りケアの充実を図ります

社会福祉法人 輪島市福祉会の基本理念

尊厳・共生・向上

私たちは、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、地域社会と共に自立した生活を営むことができるように支援します。

私たちは、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上及び事業経営の透明性の確保を図ります。

〒929-2378 輪島市三井町小泉上野 2 番地 ☎ (0768) 26-1661 FAX (0768) 26-1751

E-mail: atenoki@skyblue.ocn.ne.jp HP アドレス: <http://www.amusewajima.gr.jp/atenokien/>